

障がい者の自主性を尊重し「みんな」で 取り組む農福連携の実現



田園資源 × 福祉

- ・農園CuRA!
- ・福祉事業所いしやま
- ・ファースト ・せかんど

<取り組みの概要>

- ◆ 障がい者と共に、農園内の圃場にて薬用植物を中心に栽培し、ハーブティーやジャムなどに加工・販売するなど、一連の作業を実施。
- ◆ 福祉作業所が生産した農産物の加工指導やメニュー開発を実施。

<取り組みの効果>

- ◆ 障がい者が全ての作業に関わることで、目に見える成果が更なるやる気に繋がり、自主性も生まれ、好循環を生み出している。
- ◆ 障がい者が楽しんで作業をする様子が、近所に住む方に伝わり興味を持ってくれる等、新しい交流の輪が広がり、地域活性化にも繋がっている。



ちゅら <農園CuRA!>

- ◆ 概要 : 新潟市江南区で畑80aとハウス 1 棟で薬用作物（ハーブ類）の栽培・加工、在来種野菜を中心に農業を経営。「いちからすべて、みんなと一緒に」を基本理念として活動中。

◆ facebook

<https://ja-jp.facebook.com/niigata.herb.cura/>



<福祉事業所いしやま>

就労継続支援B型

- ◆ 概要 : 地産の果物を使ったジャム製造や企業様からの下請け作業を中心に、障がい者の方々と共に取り組んでいます。

◆ ホームページ

<https://niigata-ikusei.org/hp/>

(※社会福祉法人新潟地区手をつなぐ育成会HP)

<ファースト> 就労継続支援A型

- ◆ 概要 : 生産性、効率性、コミュニケーションなどを意識して働く中で、障がい者の体力・知識・技術の向上を目指します。施設外就農も含めた様々な活動が自身のスキルアップにつながるよう、目標に向けて取り組んでいます。

◆ 問い合わせ先 : 025-250-7458

<せかんど> 就労継続支援B型

- ◆ 概要 : 障がい者個人に合わせた作業や施設外就農などに取り組むことで、達成する喜びや体験を積み上げ、働く楽しさを分かち合います。無理のない作業ペースで働き続けられる環境を提供しています。

◆ 問い合わせ先 : 025-250-5734

<取り組むに至った経緯>

- ◆ 幼少期から障がい者やその保護者との接点が多く、障がい者の働く環境に疑問を感じているなか、農福連携を知り、取り組みを開始した。(農園CuRA!)
- ◆ あぐりサポートセンターを通じて施設外就農作業を開始し、現在に至る。(福祉事業所いしやま)
- ◆ 施設利用者の長所を活かせる作業を検討していたところ、あぐりサポートセンターに農家さんとのマッチングを支援してもらった。(ファースト・せかんど)

<取り組む際に生じた課題と対応方法>

- ◆ 農園のある江南区は高齢化が進み遊休農地が多く、開墾や手入れに人力を要した。(農園CuRA!)

<今後の展望>

- ① より安定した販路の確保や通年作業の創出のため、業務用製品の製造を検討。
- ② あぐりサポートセンターと共に、障がい者の農業技術向上のため、体験圃場の開設を計画。
- ③ ノウフクJASの認証取得。

①～③を通して、農福連携を通じた農業の活性化及び障がい者が当たり前に参加できる環境づくりを目指す。

<活用した支援施策>

- ◆ 新潟市障がい者あぐりサポートセンター事業実施要綱で規定の『施設外就農促進事業』の謝礼金を活用(農園CuRA!)
- ◆ 新潟県就農作業受託サポーター配置事業を活用(福祉事業所いしやま)